

## 講演要旨

「京都大学のネットワークとその管理について」

斉藤康己

京都大学の学内ネットワーク、KUINS の現状を先ず説明する。

その後、KUINS の歴史を少しひもといて、その生い立ち、特に KUINS-III というプライベートネットワークがなぜ導入されたのか、またその効果がどのようなものであったかをお話する。

さらにより具体的に、ネットワークの運用や、セキュリティの運用で、現在の KUINS のネットワークが現在のような形になっていることが、どのように役に立っているのかを述べる。

日々の運用現場で便利に活用されている KUINS-DB というツールについても説明し、時間があれば、その簡単なデモもお見せしたい。

続いて、企業の一般的な社内ネットワークと京都大学の KUINS との比較を行う。

KUINS は企業ネットワークに比べると複雑で、運用も案外大変であることを述べる。

他大学の現状は、あまり把握できていないので、フロアから各大学の状況などをお聞きしつつ、KUINS とメリット、デメリットなどを比べてみたい。

最後に、現在の KUINS が抱えているいくつかの課題とその解決方法を説明し、今後の方向性で締めくくることとしたい。